

第20回教育研究推進センター共同機器セミナー 「はじめてみたいな」質量分析計 ～やさしいGC/MS分析用誘導体化～

日時：平成27年**11**月 **9**日（月） **17**時**30**分より
10日（火） **9**時**30**分より

会場：旭川医科大学教育研究推進センター

3階 カンファレンスルーム 講義：9日

2階 化学実験室 実習：10日

講師：ジーエルサイエンス（株）

カスタマーサポートセンター **宮川 浩美** 氏

メタボローム解析を行う際には、GC/MSは有用かつ重要な解析ツールとなっています。このためには、前処理としての試料の誘導体化が必須となります。一般的に、誘導体化は難しいと思われがちですが、比較的簡単に行えます。本プログラムでは、誘導体化の基礎から実際の反応まで易しく解説します。

1. 試料の誘導体化：講義

GC・GC/MSに用いられる誘導体化を簡単に説明します。

①なぜ誘導体化する？

②誘導体化の種類

③GC/MS分析用誘導体化 など

2. 試料の誘導体化：実習

メトキシム化とTMS化、エステル化

※ハンズオンセミナー（実習）は、**定員8名**までとさせていただきます。

なお、見学はその限りではございません。

ハンズオンセミナー希望者は**11月5日（木）**までにご連絡下さい。

なお、セミナーを撮影したビデオを学内限定で公開させていただきます事をご了承下さい。

主催：教育研究推進センター

連絡先：船越 洋 / 阿久津 弘明（内線2620）